

奈良市 第一回ミドルリーダー研修 令和元年6月26日(水) 奈良市役所

講演 「ミドルリーダーの役割を考える」

講師 奈良教育大学 准教授 佐川 早季子氏

1. ミドルリーダーとは

園長と他の職員の間中に位置し、リーダーとして
必要な実践の知恵や力量をもつ中堅保育者

- 法令や制度では様々な役職が定められている
- 特定の職位や経験年数に限らない
- 管理職（園長・副園長）ではない



若手を育てる

→ “自ら育つことを支える” ミドルリーダー

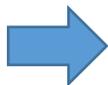
支援	指導	ロールモデル
<ul style="list-style-type: none"> ・ 個々の理解 → 希望や悩みを把握した応答 ・ 成長を伝える 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育を探求する面白さとの出会いが前提 ・ 提案しつつも自己決定を尊重する姿勢 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実践者として憧れる対象

2 園におけるリーダーシップの理解・考え方

保育の現場でのリーダーシップの考え方を知る。

＜なぜリーダーシップが大事なのか？＞

- ◆ いろいろな人がチームになって子どもの保育にあたること
- ◆ 園としての力を高めること



保育の質の保障・向上

＜保育リーダーシップの考え方＞

階層的リーダーシップから 分散・協働型リーダーシップへ

階層的リーダーシップモデル

- ・ カリスマ性や権威のあるリーダーが、あらゆる運営、計画、指示を行い、他のスタッフが従う

分散型・協働的リーダーシップモデル

- ・ 組織のどこにでもリーダーシップが存在する
- ・ 非階層的、柔軟、応答的：組織のあらゆるレベルで、適切な知識や専門的技術をもち、主導し、変化や新しい機会を捉え、挑戦する力のあるリーダーが出てくる
- ・ リーダーの多いチーム

3 園の中でミドルリーダーの役割

人と人をつなぎ、信頼関係を築く



保育者の学び合い、園の変化を支える

- ・ 対人的信頼 保育と一緒に取り組むなかまに対して共感を示し、尊重し、自信を引き出す
- ・ 相互作用的信頼 協働や対話を行うために安心できる場をつくり、維持する
- ・ 間主観的信頼 共通言語を用い、活動に参加することで「近くにいること」を表し、同僚性を示す
- ・ 知的信頼 人の成長や発達に関わる仕事を行うことについての自信や専門的知識、知恵を伝え、持ち込む
- ・ 実用的信頼 変化をリードするミドルリーダーが、実践志向で、実践的な問題に関わろうとし、現実主義であるとともに

共感してくれる

話しやすい雰囲気づくり

同じ立場で、
同じような言葉で

保育者として頼りになる

現場目線で考えていく

グループ討議

園長や副園長と若手保育者の間にいるミドルリーダーとして

- ① どんなことに課題を感じていますか？
- ② 今後、どんなことを意識していきたいですか？



【ミドルリーダーの心得 3箇条】

職員間

- ① 意見や案を出す人に偏りがみられる
- ② 全員が自分の意見や思いを言えるように雰囲気づくりをしていく

【ミドルリーダーの心得 3箇条】

- ・ 聴くこと
- ・ 伝えること
- ・ 調整すること

職員間

- ① 保育者間の共通理解が難しい
- ② 職員間の風通しを良くする
 - ・ 気軽に発言できるなど

【ミドルリーダーの心得 3箇条】

- ・ 職員のパイプ役
- ・ 経験や知識を活かす
- ・ 職場の雰囲気を良くし、若手職員の活躍の場をつくる

- ① ・ 自身の質の向上
 - ・ コミュニケーション・新人の育成（上司と新人とのパイプ役）
 - ・ 業務の多忙感（時間活用）
- ② ・ コミュニケーションを深める
 - ・ 職員一人一人のモチベーションを上げる
 - ・ 園内研修等を通じた全職員の質の向上
 - ・ 園全体の方向性の統一（意思統一）

【ミドルリーダーの心得 3箇条】

- ・ 現在に満足せず向上しようとする心
- ・ 人と人とのパイプ役になる
- ・ 話しやすい雰囲気作り

- ① ・ 研修の機会・質
- ② ・ 園内研修の質を高めるための工夫
 - ・ チームワーク（園全体）
 - ・ チーム力の向上
 - ・ 人材の育成指導
 - ・ 話しやすい雰囲気作り

【ミドルリーダーの心得 3箇条】

- ・ 優しさと厳しさ
- ・ 行動力
- ・ 雰囲気作り



○ 佐川先生より講評

「実際に子どもと関わり、学んだことを実践していけるミドルリーダーの存在が保育の充実の鍵を握っています。職場の同僚に対しても、同じ立場だからこそ、わかることがたくさんあると思います。

保育者同士の関係⇌保育者と子どもの関係⇌子ども同士の関係 になっていきます。

園の雰囲気を心地よいものにし、保育者同士の関係をよくすることが、子どもにかえっていきます。」